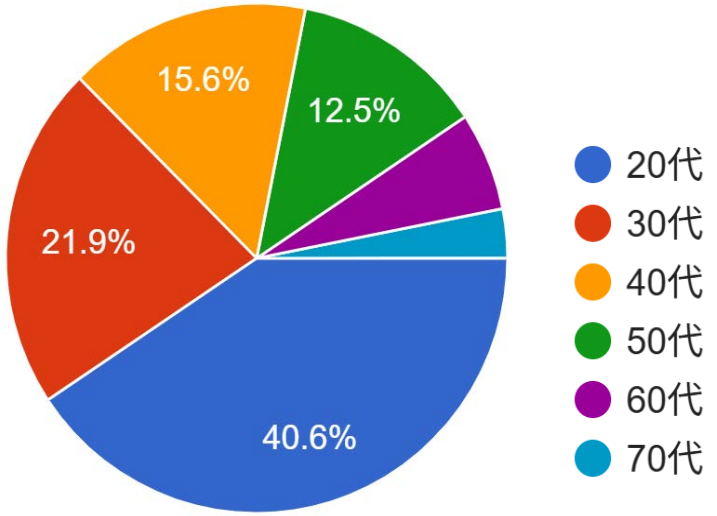
「令和7年度 医学生，研修医をサポートするための会」アンケート結果

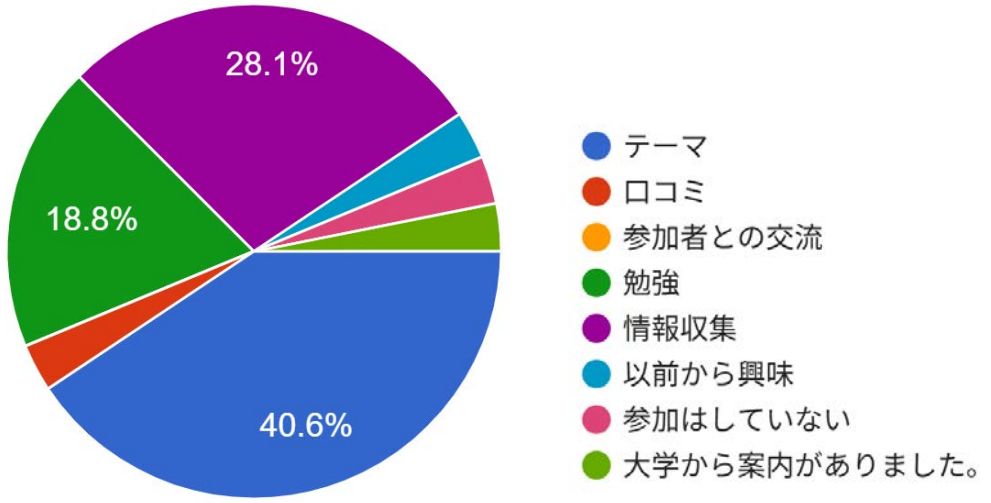
日本消化器外科学会　男女共同参画委員会

- 登録者　　155名（医学生・研修医　64名）
- 参加者　　69名（医学生・研修医 34名）
- アンケート回答者　32名（21%）
  うち、医学生（5・6年生）11名、初期臨床研修医2名

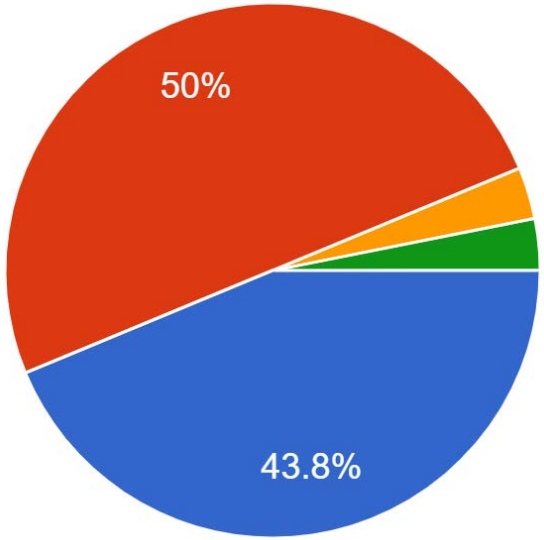
回答者



参加理由

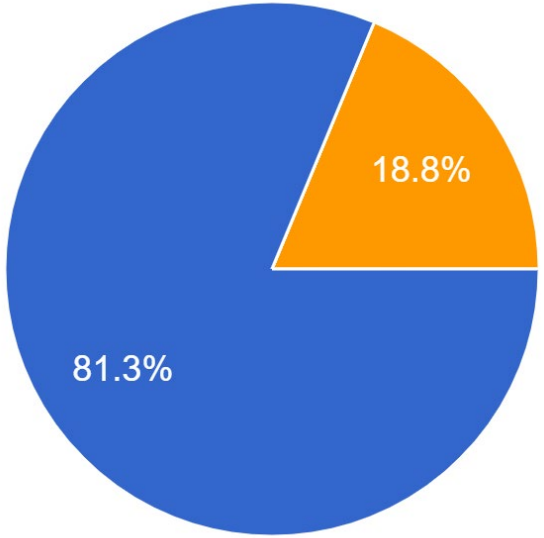


満足度



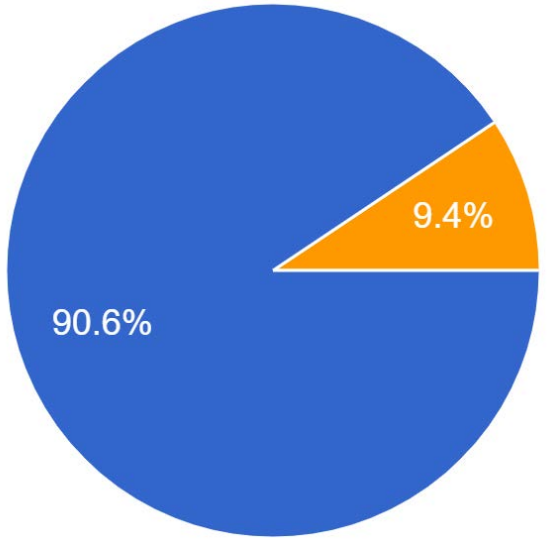
- とても良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

将来の進路を考える上で役に立ったか



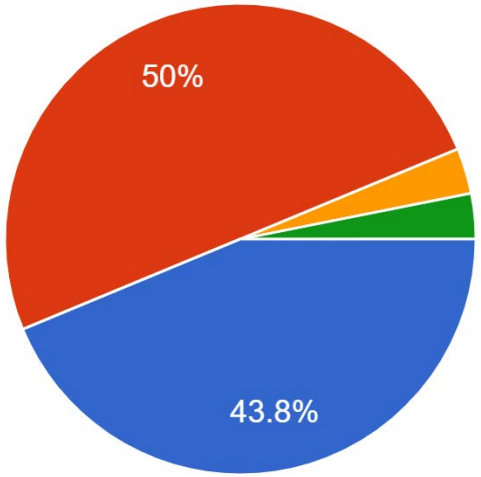
- はい
- いいえ
- どちらでもない

2時間という開催時間の設定はどうか



- ちょうどいい
- 短い
- 長い

満足度



満足度の理由

キャリア形成に役立つ情報

消化器外科医を志すものとして、女性のキャリアパスについても知ることができて嬉しかった。
女性で外科に進んだ場合のキャリアについて想像が少し膨らんだ。
あらゆるキャリアの先生方の講演があった。
外科志望の医学生、研修医にとって現実的な話であったと思う。
いろいろなキャリアの例を知れてよかった。

他診療科や施設の情報

外科医はもちろんのこと、他部門がご専門の先生の話も非常に興味深かった。
他の大学や病院の取り組みを知る機会がなかなか無いので、写真も交えながらご経験をお話しいただけてとても勉強になった。
発言された先生方の進路に際しての意向が良く理解できた。
他の大学の消化器外科の働き方を知る事ができた。

多角的な視点での学び

生成AIや精神科的な視点からのお話も非常に興味があり、実際に多くのことを学べた。
色々な立場からのお話を聴けたのがとてもよかった。
様々生き方を聞けたのと、エキスパートのコメントが秀逸だった。
多種多様な先生からの学生や研修医への先生らへのメッセージは拝聴する機会がなく勉強になった。

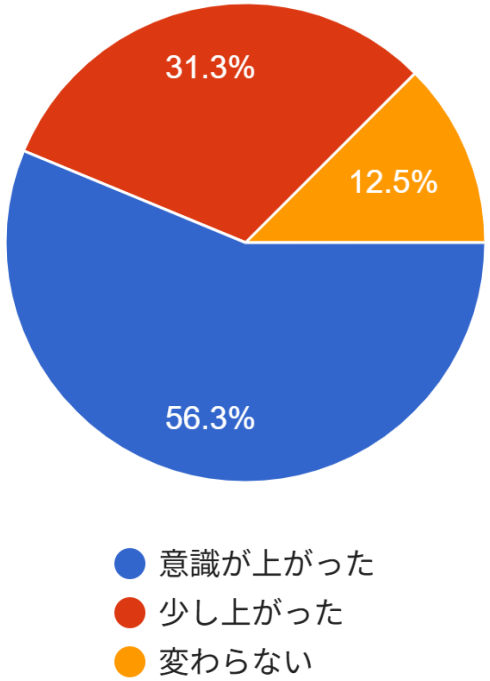
実務に役立つ情報

aiスキルの紹介などの実務的なところまでカバーされていて、知見が深まった。
AIの活用方法などについて詳細に知ることができ、とても参考になった。

その他ご意見

質疑応答、ディスカッションの時間などがあればより良かった。
事前に聞きたい事を集めておいてもいいかもしれない。
I am English speaking and there was no transcription below, and no English slides.

消化器外科，女性医師支援，ライフワークバランス，男女共同参画に対する意識は変化しましたか



意識変化の理由

ライフ・ワークバランスの重要性の認識、今後の働き方に対する不安の解消

私はまだ出産の予定はないが、出産子育てをしながらも留学されたり外科医としてご活躍されている先生方のお話をお聞きして、そうしたご活躍は誰もができるわけではなく先生方のお力と努力があってこそということはわかっているが、私も焦らなくて良いと言われている様な気がしてやりたいことをやろうと改めて思えた。

メリハリのある働き方への理解が深くなった。

女性医師の活躍の場の改善

女性の先生がどのようなキャリアを歩んでいるのか、具体的にイメージすることができた。

梅沢先生のお言葉で一つの仕事を突き進むことの重要性を理解できた。

女性医師に限らない視点

良い意味で女性医師、という部分にフォーカスしすぎていないと思った。

いろんなキャリアがあり、正解はなく、歩んだ人が納得できていればそれが正解なのかと。

管理職クラスの意識改革、働きやすい職場作りの役割

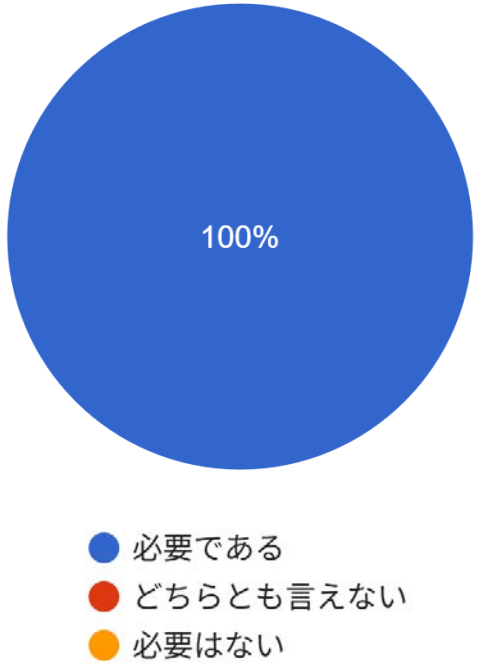
積極的に医局や理事会のトップの方達が外科領域のイメージを変えようとご尽力されていることが伝わった。

他大学の先進的な取り組みに刺激を受けた。

男女関係なく働きやすい職場をという具体的な取り組みを知り、これからの環境作りに対するイメージがより明確になった。

以前よりホワイトな環境が増えていると感じた。

今後もこのような活動は必要だと思いますか



今後もこのような活動が必要だと考える理由

情報収集の場

非常に貴重な機会で、ぜひ今後も開催していただけたら嬉しい。
消化器外科に進むことを躊躇するのは情報不足な点も大いにあると思う。
学生にとっては、これだけ多くの情報を自力で得ようとすると、かなりの労力が必要なのでとてもありがたい。
外科の先生方の様々な働き方を知ることができてとてもよかった。

若手サポートの場

この会の名前や質疑応答での温かい雰囲気からも先生方の「若手を応援したい」という気持ちが伝わりとても心強い気持ちになれる。
学生から参加できる機会は少ないのでとてもありがたい。

キャリア支援

外科に進みたいが将来が不安で進むのを躊躇している人が外科に進もうと思えるきっかけになる。
選択肢の広がりを感じた。
キャリアについて知る機会があることで、将来のイメージを持ちやすくなる。

活動を継続することの重要性

大切なことと思っている。継続しないと変わらない。生涯学習の様なもの。
情報交換、情報提供、意識改革が色んな年代の方に必要だと思う。
このような活動を続けていくことで、最近の外科医の働き方のイメージが向上すると感じた。
学会の理事長が参加して対談できる機会はそうはなく、消化器外科の本気度がうかがえる。

ご意見ご感想

- 全ての先生方のお話が非常に興味深く、あっという間の2時間でした。メモしておきたいことばかりでずっと何かしら書いておりました。
- ちょうどマッチング期間中で初期研修先のことでも悩む時期なのですが、質疑応答を通して研修に関することも勉強できて非常に嬉しかったです。
- 生成AIについてやマインドコントロールなどについても実践的なポイントを知ることができてとても勉強になりました。
- もともと消化器外科医になると決めておりましたが、早く先生方と一緒に働きたいとより強く思いました。
- お忙しい中企画、運営に携わってくださった先生方、本当にありがとうございました。
- 大変勉強になりました。質問などは学生、研修医など、当日だと緊張してしづらいので、あらかじめ1人一つ程度質問を収集しておくのも良いかと思いました。
- 大変勉強になりました。休日にもかかわらずこれだけ多くの先生方が集まってお話してくださり心より感謝申し上げます。
- 大変貴重なご講演をありがとうございました。
- とてもよかった。今後も続けてほしい。